

令和4年度

事業計画書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人 岩手県林業労働対策基金

令和4年度財産の運用計画

令和4年度に償還を迎える債券第57回国債、第61回国債及び発行体のコール条項が発生して償還になった債券は、「資金運用規程」に基づいて安全かつ有利なもので実施するものとする。

記

- | | | | |
|---|--------|----|-----------|
| 1 | 第57回国債 | 額面 | 60,000千円 |
| 2 | 第61回国債 | 額面 | 100,000千円 |

資産運用規程【抜粋】

(運用対象資産)

第6条 運用対象資産は、次に掲げるものとする。

- (1) 預貯金
- (2) MMF
- (3) 国債
- (4) 地方債
- (5) 政府保証債
- (6) 特別の法律により法人の発行する債券（財投機関債・金融債等）
- (7) 事業債
- (8) 円建て外債又はユーロ円債
- (9) その他理事会において承認をえたもの

令和4年度事業計画

1 基本方針

法人経営は、法令遵守の下、公正かつ適正な組織運営を実施いたします。

事業につきましては、担い手確保を図るために新たに森林・林業のフィールドワークなどを取り入れた現場体験的な普及啓発事業や雇用管理の改善を促進するための各種助成事業、林業労働災害の未然防止ための安全衛生対策事業の強化を図るとともに、新規就労者への就業を支援する事業、及び林業就業者への研修等の実施を着実に進め確保・育成対策を図ることとする。

また、令和3年10月31日をもって岩手県林業労働対策基金創立30周年を迎えたことを踏まえ、森林の適切な保全・造成して次世代に繋ぐことの重要性を広く県民に普及啓発すると共に、繋ぐ役割を担う林業作業士等の意識の向上を図ることを目的に植栽事業を実施する。

なお、公益目的事業1、2及びその他事業の内容は以下のとおりである。

2 事業の実施内容

【公益目的事業 1】

森林・林業の役割と重要性についての啓発普及等事業、林業就業者の確保・育成、雇用の安定及び労働条件の改善等に対する助成事業

- (1) 森林の持つ多面的機能やそれを支える林業就業者の役割及び確保育成の重要性などを広く県民に啓発普及するため、ホームページの更新やパンフレットの作成・配布及びセミナー等を開催するとともに、基幹的な林業就業者の組織する任意の団体等が地域で実施する林業体験や交流集会などのPR活動に対する一部助成
- (2) 就労者の労働強度の低減や生産性向上を図るために有効な高性能林業機械作業システムを習得するための研修参加者への一部助成
- (3) 担い手確保を図るために一般者や高校生へのフィールドワークを取り入れた普及啓発事業の実施
- (4) 林業労働災害防止を図るための現場研修や林業労働安全衛生推進大会の経費、及び労働安全衛生用品等並びに熱中症予防対策に効果がある生理クーラーの原理を取り入れた空調服、新たに就労者間の連絡、確認などや災害時の緊急連絡に威力を発揮する業務用無線の購入経費に対する一部助成

- (5) 新規学卒者及び一般新規参入者の労働条件を改善するため、林業就業者に対して社会保険制度や月給制等を適用し、正規現業職員として雇用する林業事業体等に対する奨励金の助成
- (6) 担い手のキャリア形成に必要な国内実技研修に就業者を参加させる林業事業体に対する一部助成
- (7) 新規就労者の確保育成を図るために、いわて林業アカデミー研修生に対する奨励金の助成
- (8) 林業就業者の労働条件の改善を図るため、林業労働者の退職金制度の適用拡大を行う林業事業体等に対する一部助成
- (9) 高性能林業機械の拡充強化を図ることと併せて、生産性の向上や林業就業者の労働条件の改善に資するために、認定事業主が行う当該機械の現地訓練費やレンタル経費に対する一部助成
- (10) 林業への就業の円滑化を図るために、求人情報の収集・公開・紹介斡旋など、求職者に対しての無料職業紹介の実施

【公益目的事業 2】

雇用管理を改善するための講習、及び新規就業者等に知識・技術・技能の習得及び既林業就業者のキャリア形成を支援する研修等に関する事業

- (1) 基幹的な林業就業者を育成するため、安全で効率的な森林施業に必要な知識や技能、技術の習得を図る段階的かつ体系的な研修の実施
- (2) 雇用管理の改善を促進するため、労務管理担当者等の資質向上を図る雇用管理研修やアドバイザー等による巡回相談の実施、及び求人等雇用情報の収集等の実施
- (3) 新規就業希望者や林業の仕事に興味のある者を対象に就業に関する情報を提供するためのガイダンス等の開催

【その他事業 基金創立30周年記念事業】

森林を次世代に繋ぐことの重要性と担い手の役割の意識の向上を図ることを目的として、一般参加者と林業作業士等による植栽事業を県下3～4ヵ所で実施する。

事業区分		事業内容		計画	助成額	
事業名	細事業名					
①	啓発普及 対策事業	林業担い手 啓発普及 事業	森林の果たす役割と 林業生産活動の重要性 について広く県民に啓 発普及を図ることを目 的に、次の事業を実 施。	1 普及啓発パンフレットの作成	20人 50人	400,000
				2 ホームページの更新		
	3 事業説明会					
			4 高性能林業機械啓発普及事業			
			5 林業担い手普及啓発事業			
	林業担い手 交流活動 促進事業		林業の担い手が活動 する事業の促進を図る ことを目的に、次の事 業を実施。	1 林業の担い手が実施した交流活動等の 経費の一部助成	2団体	400,000
		事業費合計				800,000
②	労働安全 衛生対策 事業	林業労働 条件改善 活動事業	林業労働災害の発生 を未然に防止すること を目的に、次の事業を 実施。	1 林業労働安全衛生推進大会（講習会）を 実施した事業体にその経費の一部を助成	事業体 100人	100,000
				2 蜂アレルギー検査・エビペン購入助成	事業体 100人	400,000
				3 安全衛生用品購入助成	事業体 400人	3,500,000
				4 安全対策用品（業務用無線機）購入助成 緊急時の連絡、作業者間の確認や指示などに 活用して労働災害の未然防止を図るもの	事業体 50台	1,400,000
			事業費合計			
	林業事業体 経営合理化 支援事業	事業の効率化や生産 性の向上を図るため、 林業事業主や事業体の 雇用管理者等に対し、 研修を実施。	1 リスクアセスメント演習 月日 令和5年1月頃 場所 矢巾町外	2ヶ所実施		0
③	新規参入 対策事業	若年労働者 新規参入 促進事業	林業労働者の新規参 入を図るため、林業事 業体の若年労働者の雇 用を奨励することによ り林業労働力の確保を 図ることを目的に、次 の事業を実施。	1 新卒参入者 学校卒業後1年以内の者を、月給制及び社会 保険制度を適用し、正規の森林技能員として 雇用した事業体に奨励金を交付	50人	1,000,000
				2 一般参入者 概ね45歳以下の者で、月給制及び社会保険制 度を適用し、正規の森林技能員として雇用し た事業体に奨励金を交付		4,500,000
			事業費合計			
④	人材育成 対策事業	高度林業 技術者育成 研修事業	地域林業の中核とな る林業労働者の育成確 保を図るため、林業作 業に必要な知識、技 能、資格等を有する専 門的な技術者を養成す ることを目的に、次 の事業を実施。	1 FL研修、FM研修及び林業に従事し、3年以上 の経験を有する概ね45歳以下の者が、岩手県 林業技術センターが主催する研修に5日以上受 講させた者が所属する事業体に助成 (但し研修期間中の有給事業体に限る)	30人	2,000,000
				2 いわて林業アカデミー生に対して給付型奨励 金を給付(但し、修了することを条件とす る)	15人	1,800,000
			事業費合計			
⑤	就労条件 対策事業	林業労働者 退職金掛金 助成事業	就労条件の改善促進 を図り、林業就業者の 定着と就労意欲の向上 に資することを目的 に、次の事業を実施。	1 林業労働者退職金掛金の一部助成 中小企業退職金制度 林業退職金制度	600人	25,000,000
						事業費合計
⑥	林業労働力 確保支援 センター 拡充強化 対策事業	林業機械化 促進事業	認定事業主に対して 高性能林業機械の利用 促進を図ることを目的 に、次の事業を実施。	1 高性能林業機械レンタル経費の一部助成	30事業体	4,500,000
				2 高性能林業機械の現地訓練費の一部助成		
			事業費合計			
⑦	無料職業 紹介事業	無料職業 紹介事業	新規就労者の確保を図 るために意欲ある就業 希望者に対する職業紹 介を実施。	求職者に対する就職斡旋業務を実施	斡旋業務10人	
						事業費合計
公1 合計						45,000,000

公益目的事業 2

(単位:円)

事業区分		事業内容	計画	事業費	
事業名	細事業名				
①	「緑の雇用」 新規就業者 育成 推進事業	「緑の雇用」 新規就業者 育成 推進事業	<p>意欲ある林業就業者に対し、林業の作業に必要な基本的な知識・技能を習得し、地域林業の担い手となるフォレストワーカーの育成を目的とした研修と、フォレストリーダー、フォレストマネージャーを養成することを目的とした班長等に対する、キャリアアップ研修を実施。</p> <p>1 フォレストワーカー研修 1年目 期間 令和4年6月～11月 (28日間程度) 2年目 期間 令和4年7月～10月 (16日間程度) 3年目 期間 令和4年9月～11月 (15日間程度)</p> <p>2 森林の仕事ガイダンス (東京、盛岡) 期間 令和4年12月～5年2月</p> <p>3 フォレストリーダー研修 期間 令和4年8月～11月 (15日間程度)</p> <p>4 フォレストマネージャー研修 期間 令和4年10月～12月 (10日間程度) (全国森林組合連合会が実施)</p>	<p>研修生 35人</p> <p>研修生 25人</p> <p>研修生 20人</p> <p>参加者 30人</p> <p>研修生 30人</p> <p>研修生 5人</p>	26,000,000
事業費合計				26,000,000	
②	林業雇用改善 促進事業	林業雇用改善 促進事業	<p>林業就業者の雇用改善等の促進を図る目的で、次の事業を実施。</p> <p>1 巡回相談及び説明会 月日 令和4年4月 会場 岩手町、矢巾町、一関市</p> <p>2 認定事業主個別巡回指導 30事業体</p> <p>3 個別相談 基金事務所への来訪、電話等による相談 事業体、求職者等</p>	<p>3会場 75人</p> <p>30事業体</p> <p>70件</p>	0
事業費合計				0	
公2 合計				26,000,000	

令和4年度

収支予算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人 岩手県林業労働対策基金

収 支 予 算 書 (損益ベース)

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(公財) 岩手県林業労働対策基金

(単位：円)

科目	当年度	R3年度予算	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	23,400,000	23,200,000	200,000
特定資産運用益	48,000,000	46,500,000	1,500,000
緑の雇用事業収益	26,000,000	26,700,000	△ 700,000
雑収益			
利息収入	1,000	1,000	0
雑収入	1,000	71,000	△ 70,000
経常収益合計	97,402,000	96,472,000	930,000
(2) 経常費用			
事業費	90,517,200	88,634,920	1,882,280
役員報酬	2,574,000	2,574,000	0
給料手当	17,970,000	15,550,000	2,420,000
講師謝金	2,700,000	2,690,000	10,000
賃金	0	55,000	△ 55,000
退職給付費用	696,000	522,120	173,880
福利厚生費	3,150,000	3,650,000	△ 500,000
旅費交通費	900,000	1,038,000	△ 138,000
受講料	4,700,000	6,600,000	△ 1,900,000
教材費	1,440,000	1,460,000	△ 20,000
通信運搬費	960,000	710,000	250,000
印刷製本費	250,000	300,000	△ 50,000
什器備品費	180,000	200,000	△ 20,000
消耗品費	630,000	850,000	△ 220,000
光熱水料費	880,000	880,000	0
賃借料	3,935,000	4,120,000	△ 185,000
保険料	140,000	125,000	15,000
支払負担金	50,000	35,000	15,000
支払手数料	300,000	248,000	52,000
広報費	0	0	0
租税公課	1,107,000	1,252,000	△ 145,000
賞与引当金繰入	955,200	775,800	179,400
助成金	45,000,000	45,000,000	0
基金創立30周年記念事業(植栽事業)	2,000,000	0	2,000,000

科目	当年度	R3年度予算	増減
管理費	9,518,800	9,587,080	△ 68,280
役員報酬	2,346,000	2,346,000	0
給料手当	2,910,000	2,550,000	360,000
賃金	100,000	100,000	0
退職給付費用	464,000	348,080	115,920
福利厚生費	660,000	900,000	△ 240,000
会議費	250,000	250,000	0
旅費交通費	250,000	600,000	△ 350,000
通信運搬費	240,000	140,000	100,000
什器備品費	180,000	200,000	△ 20,000
消耗品費	300,000	350,000	△ 50,000
光熱水料費	220,000	220,000	0
賃借料	440,000	480,000	△ 40,000
保険料	20,000	20,000	0
諸謝金	175,000	175,000	0
租税公課	22,000	30,000	△ 8,000
支払負担金	250,000	300,000	△ 50,000
支払手数料	30,000	35,000	△ 5,000
賞与引当金繰入	636,800	517,200	119,600
雑費	25,000	25,800	△ 800
経常費用合計	100,036,000	98,222,000	1,814,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,634,000	△ 1,750,000	△ 884,000
基本財産評価損益等			0
特定資産評価損益等			0
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計			0
当期経常増減額	△ 2,634,000	△ 1,750,000	△ 884,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 2,634,000	△ 1,750,000	△ 884,000
一般正味財産期首残高	14,887,873	17,271,605	△ 2,383,732
一般正味財産期末残高	12,253,873	15,521,605	△ 3,267,732
II 指定正味財産の部			0
当期指定正味財産増減	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,473,000,000	3,473,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,473,000,000	3,473,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,485,253,873	3,488,521,605	△ 3,267,732

※一般正味財産期首残高14,887,873円は、R3年度末見込額
※一般正味財産期首残高には、記念事業費引当金400万円含む

収支予算内訳表

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位：円)

科目	公益目的事業会計				その他事業 (基金創立30周年記念事業)	法人会計	合計
	公1	公2	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	23,400,000	0		23,400,000	0	0	23,400,000
特定資産運用益	0	0	37,440,000	37,440,000	0	10,560,000	48,000,000
緑の雇用事業収益	0	26,000,000		26,000,000	0	0	26,000,000
雑収益				0			0
利息収入	750	0		750	0	250	1,000
雑収入	1,000	0		1,000	0	0	1,000
経常収益合計	23,401,750	26,000,000	37,440,000	86,841,750	0	10,560,250	97,402,000
(2) 経常費用							
事業費	62,203,200	26,000,000	314,000	88,517,200	2,000,000	0	90,517,200
役員報酬	2,574,000	0		2,574,000	0	0	2,574,000
給料手当	6,970,000	11,000,000		17,970,000	0	0	17,970,000
講師謝金	100,000	2,600,000		2,700,000	0	0	2,700,000
賃金	0	0		0	0	0	0
退職給付費用	696,000	0		696,000	0	0	696,000
福利厚生費	1,540,000	1,610,000		3,150,000	0	0	3,150,000
会議費	0	0		0	0	0	0
旅費交通費	100,000	700,000	100,000	900,000	0	0	900,000
受講料	0	4,700,000		4,700,000	0	0	4,700,000
教材費	0	1,440,000		1,440,000	0	0	1,440,000
通信運搬費	850,000	110,000		960,000	0	0	960,000
印刷製本費	250,000	0		250,000	0	0	250,000
消耗什器備品費	180,000	0		180,000	0	0	180,000
消耗品費	150,000	330,000	150,000	630,000	0	0	630,000
光熱水料費	880,000	0		880,000	0	0	880,000
賃借料	1,700,000	2,175,000	60,000	3,935,000	0	0	3,935,000
保険料	30,000	110,000		140,000	0	0	140,000
支払負担金	50,000	0		50,000	0	0	50,000
支払手数料	178,000	120,000	2,000	300,000	0	0	300,000
賞与引当金繰入	955,200	0	0	955,200	0	0	955,200
広報費	0	0		0	0	0	0
租税公課	0	1,105,000	2,000	1,107,000	0	0	1,107,000
支払助成金	45,000,000	0		45,000,000	0	0	45,000,000
基金創立30周年記念事業(植栽事業)	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000

科目	公益目的事業会計				その他事業 (基金創立30周年記念事業)	法人会計	合計
	公1	公2	共通	小計			
管理費	0	0	0	0	0	9,518,800	9,518,800
役員報酬	0	0		0		2,346,000	2,346,000
給料手当	0	0		0		2,910,000	2,910,000
賃金	0	0		0		100,000	100,000
退職給付費用	0	0		0		464,000	464,000
福利厚生費	0	0		0		660,000	660,000
会議費	0	0		0		250,000	250,000
旅費交通費	0	0		0		250,000	250,000
通信運搬費	0	0		0		240,000	240,000
消耗什器備品費	0	0		0		180,000	180,000
消耗品費	0	0		0		300,000	300,000
光熱水料費	0	0		0		220,000	220,000
賃借料	0	0		0		440,000	440,000
保険料	0	0		0		20,000	20,000
諸謝金	0	0		0		175,000	175,000
租税公課	0	0		0		22,000	22,000
支払負担金	0	0		0		250,000	250,000
支払手数料	0	0		0		30,000	30,000
印刷製本費	0	0		0		0	0
賞与引当金繰入	0	0		0		636,800	636,800
雑費	0	0		0		25,000	25,000
経常費用合計	62,203,200	26,000,000	314,000	88,517,200	2,000,000	9,518,800	100,036,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 38,801,450	0	37,126,000	△ 1,675,450	△ 2,000,000	1,041,450	△ 2,634,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 38,801,450	0	37,126,000	△ 1,675,450	△ 2,000,000	1,041,450	△ 2,634,000
2. 経常外増減の部							0
(1) 経常外収益	0	0		0	0	0	0
経常外収益計	0	0		0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0		0	0	0	0
経常外費用計	0	0		0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0		0	0	0	0
他会計振替額	0	0		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 38,801,450	0	37,126,000	△ 1,675,450	△ 2,000,000	1,041,450	△ 2,634,000
一般正味財産期首残高	△ 117,658,274	△ 247,034	112,329,118	△ 5,576,190	0	20,464,063	14,887,873
一般正味財産期末残高	△ 156,459,724	△ 247,034	149,455,118	△ 7,251,640	△ 2,000,000	21,505,513	12,253,873
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	23,400,000	0	0	23,400,000	0	0	23,400,000
特定資産運用益	0	0	37,440,000	37,440,000	0	10,560,000	48,000,000
一般正味財産への振替額							
一般正味財産への振替額	23,400,000	0	37,440,000	60,840,000	0	10,560,000	71,400,000
当期指定正味財産増減	0	0		0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,150,000,000	0	1,811,940,000	2,961,940,000	0	511,060,000	3,473,000,000
指定正味財産期末残高	1,150,000,000	0	1,811,940,000	2,961,940,000	0	511,060,000	3,473,000,000
III 正味財産期末残高	993,540,276	△ 247,034	1,961,395,118	2,954,688,360	0	532,565,513	3,485,253,873

※一般正味財産期首残高14,887,873は、令和4年2月10日現在の見込額